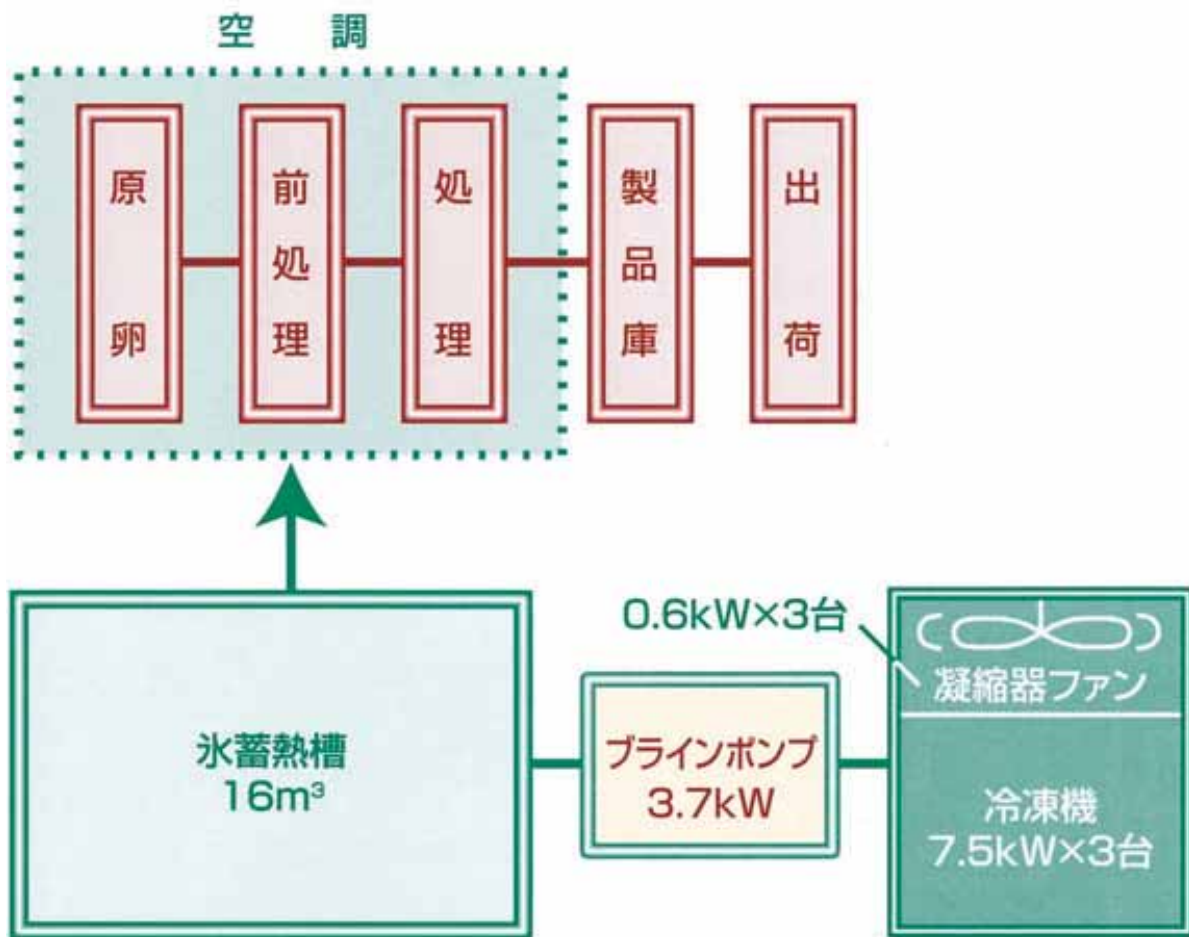


鶏卵処理工場の空調

この鶏卵処理工場では、工場内の空調に氷蓄熱空調システムを採用しました。本システムの導入により、夜間への負荷移行に伴う熱源機器の小容量化と契約電力の低減、そして産業用蓄熱調整契約への加入により電気料金の低減が図られました。また、作業効率が向上するとともに、品質管理も容易になりました。

システム図



改善効果

- 夜間への負荷移行により電気料金が低減しました。(約25万円/年)
- 昼間に使用する冷凍機を夜間に運転することにより、契約電力が低減しました。(約35万円/年)

設備概要

- 産業用蓄熱調整契約適用負荷28kW
 - ・冷凍機7.5kW×3台
 - ・凝縮器ファン0.6kW×3台
 - ・ラインポンプ3.7kW
- 氷蓄熱槽16m³